

國學院大學學術情報リポジトリ

A study on phonological systems of Linzi Dialect

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2023-02-07 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 孫, 政政 メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.57529/00001506

中国山東省臨淄方言音韻の記述

孫 政 政

論文要旨

山東省臨淄方言の若年層の音韻体系（子音、母音、音節、声調）を記述した。臨淄方言は中国語北方方言に属する山東方言の中の東部方言と西部方言の境界地帯に位置し、かつて古都（齊の都）があった地の方言である。臨淄方言音韻の体系的記述は報告がなく、急速な標準語化が進む中国語において精密な方言音声の記述は必要である。本稿では言語学・音声学の手法で臨淄方言の音韻体系を記述し、伝統的な中国語音韻学の用語は適宜注記した。

臨淄方言の音韻は標準語（北京語）と比較して差異が認められる。例を示す。① /a/ の具体音声が異なる。単母音 /a/ が奥舌母音であり、標準語の「馬 [ma]/214（動物の馬）」が臨淄方言で「馬 [ma]/44」になる。② /ŋ/ が音節頭子音として現れる。標準語のゼロ声母音節の「俺 [an]/214（私）」が臨淄方言で「俺 [ŋā]/44」になる。③声調は北京語とは音声実態が異なる。北京語は一声55、二声35、三声214、四声51だが、臨淄方言は一声214、二声53、三声44、四声31である。

1. はじめに

本稿は臨淄方言の音韻について記述する。

臨淄は中国山東省の中央内陸部に位置する区である。早期の中華文明の発祥地の一つで、区内にある「後李文化遺跡」の発掘により、約8000年の歴史があることが明らかになった。春秋時代と戦国時代の齊（せい）国の古都として知られ、戦国時代に世界初と言われる公立高等学府「稷下学宮」を創立し、『孫子兵法』『晏子春秋』『齊民要術』等の著作が残されている。1960年代、勝利油田の開発を機に、臨淄は新興の工業都市として発展した。人口は約60万人。

中国社会科学院と濠太刺利人文科学院（1987）編集の『中国語言地図集』によると、臨淄方言は中国北方官話に属する。また、北方方言の特徴を有しながら、地域特有の方言特徴も観察され、特に俚言が豊富であると述べられている。銭他（1985）によると、山東方

(2)

言は東部方言と西部方言に区画される。山東方言の区画から見ると、臨淄方言は西部方言に分類されるが、東部方言と西部方言の境界線に位置するため、両方の特徴を有する（銭他1985）。褚（2006）¹によれば、中華人民共和国建国後の1950年代から、山東方言の調査は大規模に始まり、教育部が『山東方言語音概況』を編集した。1970年代から、方言研究はさらに深まり、1982年に山東省方言研究会が成立され、山東省各地の方言誌が続々と刊行された。しかし、臨淄の周辺地域の方言に関する研究は盛んで地方方言誌も出版されているが、臨淄方言に関する詳しい研究はまだない。加えて、近年工業化にともなう人口移動の激化や、標準語教育の普及とともに、臨淄の少年層の方言の使用は急速に衰退している。筆者の観察によると、1990年代生まれの青年層²は家庭内では方言を多く使い、友達同士の間では標準語を使う。1980年代生まれの青年層と中年層は日常ほぼ方言を使う。年配の地元の人同士の日常会話からは特有の声調や語音が観察されるが、年代が下ると、方言語彙は使用されなくなり、方言音声も消滅しつつある。したがって、伝統的な臨淄方言の記述が急がれる。

臨淄方言の音韻体系を明らかにするため、本稿は筆者³の内省により、臨淄方言の音韻を記述する。

2. 中国語の音節構造

まず、中国語の音節について記述する。

伝統的な中国音韻学では、中国語の音節は声母（Initial）、韻母、声調（Tone）から成るとされる。さらに、韻母は韻頭、韻腹、韻尾が含まれる。ここで、子音をC、母音をVで表すと、中国語の音節は次のようになる。（）の中は伝統的中国語音韻学の術語を示す。

C1（声母） V1（韻頭） V2（韻腹） V3/C2（韻尾） T（声調）

北京語（普通話）の歛[x^wuan]/55を例にすると表1のようになる。

表1

漢字	C1 声母	韻母			T 声調
		V1 介音（韻頭）	V2 主母音（韻腹）	V3/C2 韻尾	
歛	x ^w	u	a	n	55

以下臨淄方言の音韻について述べる。

3. 臨淄方言の音韻体系

3.1 子音音素

まず、子音について述べる。

1) 唇音

/p/ 無気両唇破裂音

発音の際、声帯振動を伴わない。口蓋帆が上がり口腔と鼻腔が繋がる通路が閉じられ、上下の唇が閉じ、口腔の中は完全な閉鎖状態になる。この状態で上下の唇を離し閉鎖を開放する。開放と同時に、破裂音の /p/ が発生するため呼気を伴わない。声母の位置にくる。
[p]、母音 /a//ə//ā/ の前に現れる。

例：八 [pɑ]/44 (数字の八)、摆 [pai]/44 (置く、陳列する)、杯 [pəi]/214 (カップ)、包 [pau]/214 (包む)、搬 [pā]/214 (運ぶ)、本 [pən]/44 (ノート)、帮 [paŋ]/214 (助ける)、甬 [pəŋ]/53 (~する必要がある)

[pʰ]、口蓋化した [p] である。V1 (介音) /i/ または V2 (主母音) /i/ の前に現れる。

例：別 [pʰiə]/53 (~しないで)、表 [pʰiau]/44 (時計)、变 [pʰiā]/31 (変わる)、賓 [pʰiən]/214 (お客さん)、病 [pʰiən]/31 (病気)、比 [pʰi]/44 (比べる)

[pʷ]、円唇母音の前にくる /p/ である。V1 (介音) /u/ または V2 (主母音) /u/ の前に現れる。

例：[pʷuə]/53 (薄い)、不 [pʷu]/214 (いいえ、述語の否定に用いる)

/pʰ/ 有気両唇破裂音

発音の際、声帯振動を伴わない。口蓋帆が上がり口腔と鼻腔が繋がる通路が閉じられ、上下の唇が閉じ、口腔の中は完全な閉鎖状態になる。この状態で上下の唇を離し閉鎖を開放する。開放した後もしばらく肺から気流を送り続ける。破裂と共に呼気を伴う。声母の位置にくる。

[pʰ]、母音 /a//ə//ā/ の前に現れる。

例：爬 [pʰɑ]/53 (這う)、牌 [pʰai]/53 (トランプ)、拍 [pʰəi]/44 (叩く)、跑 [pʰau]/44 (走る)、盤 [pʰā]/53 (お皿)、噴 [pʰən]/214 (噴き出る)、胖 [pʰaŋ]/31 (肥満)、碰 [pʰəŋ]/31 (ぶつける)

[pʰʰ]、口蓋化した [pʰ] である。V1 (介音) /i/ または V2 (主母音) /i/ の前に現れる。

例：撇 [pʰʰiə]/44 (漢字の左払い)、票 [pʰʰiau]/31 (チケット)、偏 [pʰʰiā]/214 (ずれる)、品 [pʰʰiən]/44 (もの)、平 [pʰʰiən]/53 (平)、皮 [pʰʰi]/[53] (皮、皮膚、子供がやんちゃ)

(4)

である、食べ物が湿気で粘っこい食感であること)

[p^{wh}]、円唇母音の前にくる /p/ である。V1 (介音) /u/ または V2 (主母音) /u/ の前に現れる。

例: 滄 [p^{wh}uə]/44 (液体のものを捨てる、撒く、かける)、鋪 [p^{wh}u]/ 214 (敷く、のばす)

/m/ 両唇鼻音

発音の際、声帯振動を伴う。口蓋帆が下がり口腔と鼻腔が繋がる通路が開かれ、上下の唇が閉じ、閉鎖を作る。口腔内で閉鎖された空気は鼻腔を通して外へ出る。

[m]、母音 /a//u//ā/ 前に現れる。

例: 木 [mu]/31 (木材)、馬 [mɑ]/44 (馬)、摸 [muə]/31 (触る、掬る)、売 [mai]/31 (売
る)、麦 [mæi]/31 (小麦)、猫 [mau]/53 (猫)、満 [mā]/44 (満ちる)、門 [mən]/53 (ド
ア)、忙 [maŋ]/53 (忙しい)、猛 [məŋ]/44 (突然、急に)

[mⁱ]、口蓋化した [m] である。V1 (介音) /i/ または V2 (主母音) /i/ の前に現れる。

例: 滅 [mⁱə]/31 (消える、消滅)、苗 [mⁱiau]/53 (苗)、面 [mⁱia]/31 (小麦粉)、民 [mⁱian]/53
(人民)、明 [mⁱian]/53 (夜が明ける)、米 [mⁱi]/44 (粟、穀物の総称)

/f/ 唇歯摩擦音

発音の際、声帯振動を伴わない。上の前歯が下の唇に軽く触れ、狭い隙間を作り、肺からの気流が隙間を通過し摩擦を起こす。

[f]、韻母 /u,a,ə,əi,ā,ən,aŋ,əŋ/ の前に現れる。

例: 福 [fu]/44 (福)、発 [fa]/44 (配る、発送する)、佛 [fuə]/53 (仏、仏陀、仏教)、
飛 [fəi]/214 (飛ぶ)、煩 [fā]/53 (苛立たしい)、分 [fən]/214 (配る、分ける)、放 [faŋ]/31
(置く)、縫 [fəŋ]/53 (縫う)

2) 歯茎音 (現代中国語の声母の体系における舌音)

/t/ 無気歯茎破裂音

発音の際、声帯振動を伴わない。舌端を上の前歯の裏の歯茎に付け、閉鎖を開放する。開放に呼気を伴わない。声母の位置に現れる。

[t]、母音 /a//ə//ā/ の前に現れる。

例: 打 [ta]/44 (割る)、袋 [tai]/31 (袋)、得 [təi]/44 (「病氣」になる)、刀 [tau]/214 (包
丁、ナイフ)、都 [təu]/214 (全部)、[tā]/214 (単)、擋 [taŋ]/44 (遮る)、等 [təŋ]/44 (待

つ)

[tʰ], 口蓋化した [t] である。V1 (介音) /i/ または V2 (主母音) /i/ の前に現れる。

例: 爹 [tʰiə]/214 (父親)、吊 [tʰiau]/31 (吊るす)、電 [tʰiā]/31 (電気)、釘 [tʰiəŋ]/214 (くぎ)、弟 [tʰi]/31 (弟)

[tʰʷ], 唇音化した [tʰ] である。V1 (介音) /u/ または V2 (主母音) /u/ の前に現れる。

例: 多 [tʰuə]/214 (多い)、对 [tʰuəi]/31 (正しい)、短 [tʰuā]/44 (短い)、頓 [tʰuən]/31 (食事、叱責等の回数を数える量詞)、堵 [tʰu]/44 (塞ぐ)、東 [tʰuən]/214 (東)

/tʰ/ 有気歯茎破裂音

発音の際、声帯振動を伴わない。舌端を上の前歯の裏の歯茎に付け、開放とともに強い呼気を伴う。声母の位置に現れる。

[tʰ], 母音 /a//ə//ā/ の前に現れる。

例: 他 [tʰa]/44 (男性に対する第三人称)、台 [tʰai]/53 (台のようなもの)、桃 [tʰau]/53 (桃)、偷 [tʰəu]/214 (盗む)、毯 [tʰā]/44 (絨毯)、湯 [tʰaŋ]/214 (スープ)、疼 [tʰəŋ]/53 (痛む)

[tʰʰ], 口蓋化した [tʰ] である。V1 (介音) /i/ または V2 (主母音) /i/ の前に現れる。

例: 貼 [tʰʰiə]/44 (貼る)、挑 [tʰʰiau]/214 (選ぶ)、天 [tʰʰiā]/214 (日)、聽 [tʰʰiəŋ]/214 (聞く)、梯 [tʰʰi]/214 (梯子)

[tʰʷʰ], 唇音化した [tʰʷ] である。V1 (介音) /u/ または V2 (主母音) /u/ の前に現れる。

例: 脱 [tʰʷuə]/44 (脱ぐ)、腿 [tʰʷuei]/44 (脚)、团 [tʰʷuā]/53 (軍隊の連隊、団体)、屯 [tʰʷuən]/53 (蓄える)、吐 [tʰʷu]/31 (吐き出す)、通 [tʰʷuən]/214 (つながる)

/n/ 歯茎鼻音

発音の際、声帯振動を伴う。舌端を上の前歯の裏の歯茎に付け、閉鎖を作る。口蓋帆を下げて口腔と鼻腔が繋がる通路が開かれ、肺からの気流が通路を通して鼻腔に抜けて外へ流れ出る。

[n], 母音 /a//ə//ā/ の前、または C2 (韻尾) に現れる。

例: 拿 [na]/53 (手で取る)、奶 [nai]/44 (母乳、ミルク)、内 [nəi]/31 (うち、中)、腦 [nau]/44 (頭、知能)、男 [nā]/53 (男性)、囁 [naŋ]/44 (小声でつぶやく)、能 [nən]/53 (才能がある)、銀 [jən]/53 (銀)、温 [vən]/214 (温める)、雲 [ʉən]/53 (雲)

[nʰ], 口蓋化した [n] である。V1 (介音) /i/ または V2 (主母音) /i/ の前に現れる。

例: 捏 [nʰiə]/31 (指でつまむ)、尿 [nʰiau]/31 (小便する)、牛 [nʰiəu]/53 (牛)、年 [nʰiā]/53

(6)

(年、歳)、娘 [n²¹ian]/53 (母親)、拧 [n²¹iən]/44 (布地のものをねじりながら絞る)、泥 [n²¹i]/53 (泥)

[n^w]、唇音化した [n] である。V1 (介音) /u/ または V2 (主母音) /u/ の前に現れる。

例: 挪 [n^wuə]/53 (動かす)、暖 [n^wā]/44 (暖かい)、農 [n^wu]/53 (農業)、膿 [n^wuən]/53 (膿)

[n^{iw}]、円唇母音 /y/ の前に現れる。

例: 女 [n^{iw}y]/44 (女性)

/l/ 齒茎側面接近音

発音の際、声帯振動を伴う。舌端を上の前歯の裏の齒茎に付け、真ん中で閉鎖を作り、舌の両脇の隙間を狭め、口蓋帆が上がり口腔と鼻腔が繋がる通路を閉じる。肺からの気流が両脇の隙間を通し外へ流れ出る。両脇を通す際に、わずかに摩擦を起こす場合もある。声母の位置に現れる。

[l]、母音 /a//ə//ā/ の前に現れる。

例: 落 [la]/31 (もれる、置き忘れる)、熱 [lə]/31 (熱い)、来 [lai]/53 (来る)、老 [lau]/44 (野菜がひねている)、楼 [ləu]/53 (高い建物)、藍 [lā]/53 (青色)、狼 [laŋ]/53 (狼)、冷 [ləŋ]/44 (寒い)

[l²¹]、口蓋化した [l] である。V1 (介音) /i/ または V2 (主母音) /i/ の前に現れる。

例: 倆 [l²¹ia]/44 (二つ)、裂 [l²¹iə]/44 (裂ける)、了 [l²¹iau]/44 (済ます)、六 [l²¹iəu]/31 (数字の六)、練 [l²¹ia]/31 (練習)、林 [l²¹iən]/53 (林、苗字)、亮 [l²¹iaŋ]/31 (明るい)、領 [l²¹iən]/44 (受け取る)、離 [l²¹i]/53 (離婚、離れる)

[l^w]、唇音化した [l] である。V1 (介音) /u/ または V2 (主母音) /u/ の前に現れる。

例: 樂 [l^wuə]/31 (喜び、愉快)、雷 [l^wuəi]/53 (雷)、乱 [l^wuā]/31 (散らかっている)、嫩 [l^wuən]/31 (野菜が若くて育ちすぎていない、柔らかい)、弄 [l^wuən]/31 (弄る)、路 [l^wu]/31 (道)

[l^{iw}]、V1 (介音) /y/ または V2 (主母音) /y/ の前に現れる。

例: 淋 [l^{iw}yn]/53 (降られる、濡らす)、緑 [l^{iw}y]/31 (緑色)

[ɿ]、母音 /ə/ の異音 [ɿ] 前に現れる。

例: 耳 [[ɿ]/44 (耳)、日 [[ɿ]/31 (日)、二 [[ɿ]/31 (数字の二)

3) 齒茎音 (現代中国語の声母の体系における齒音)

/ts/ 無気齒茎破擦音

発音の際、声帯振動を伴わない。舌端を上の前歯の裏の歯茎に付け、閉鎖を作る。閉鎖を開放する。開放する時、呼気を伴わず、口室にある空気が舌端と歯茎で作られた隙間から流れで、摩擦を起こす。声母の位置に現れる。

[ts]、母音 /i//a//ə//ā/ の前に現れる。V1 (主母音) /i/ の前には現れる際、母音は /i/ の異音 [ɿ] として現れる。

例：字 [tsɿ]/31 (文字)、砸 [tsa]/53 (叩く、ぶち壊す)、責 [tsə]/53 (責める、責任；高年層は言わない)、災 [tsai]/214 (災害)、賊 [tsəi]/53 (泥棒)、棗 [tsau]/44 (棗)、走 [tsəu]/44 (行く、歩く)、咱 [tsā]/53 (私達)、脏 [tsaŋ]/214 (汚い)、贈 [tsəŋ]/31 (贈る)

[ts^w]、円唇化した [ts] である。V1 (介音) /u/ または V2 (主母音) /u/ の前に現れ、但し /ua//uai//uaŋ/ とは音節を成さない。

例：坐 [ts^wuə]/31 (坐る)、最 [ts^wuəi]/31 (最も)、攥 [ts^wuā]/31 (握る、つかむ)、尊 [ts^wuən]/214 (敬う、尊ぶ)、総 [ts^wuən]/44 (全体、総括)、租 [ts^wu]/214 (レンタル)

/ts^h/ 有気歯茎破擦音

発音の際、声帯振動を伴わない。舌端を上の前歯の裏の歯茎に付け、閉鎖を作る。閉鎖を開放する。開放する時、強い呼気を伴い、舌端と歯茎で作られた隙間から流れで、強い摩擦を起こす。声母の位置に現れる。

[ts^h]、母音の /i//a//ə//ā/ 前に現れる。V2 (主母音) /i/ の前には現れる際、母音は /i/ の異音 [ɿ] として現れる。

例：刺 [ts^hɿ]/31 (とげ、突き刺す)、擦 [ts^ha]/44 (拭く)、廁 [ts^hə]/31 (便所；高年層は [ts^hə])、菜 [ts^hai]/31 (野菜)、草 [ts^hau]/44 (草)、湊 [ts^həu]/31 (寄せ集める)、残 [ts^hā]/53 (疵)、藏 [ts^haŋ]/53 (隠す)、贈 [ts^həŋ]/31 (擦る、ただで～する)

[ts^{wh}]、円唇化した [ts^h] であり、V1 (介音) /u/ または V2 (主母音) /u/ の前に現れ、但し /ua//uai//uaŋ/ とは音節を成さない。

例：搓 [ts^{wh}uə]/214 (両手のひらで繰り返して擦る)、脆 [ts^{wh}uəi]/31 (割れやすい、破れやすい)、躡 [ts^{wh}uā]/214 (逃げる)、存 [ts^{wh}uən]/53 (貯蓄する)、葱 [ts^{wh}uən]/214 (長ネギ)、粗 [ts^{wh}u]/214 (縄などが太い)

/s/ 歯茎摩擦音

発音の際、声帯振動を伴わない。舌端が上の前歯の裏の歯茎に近づけ、狭い隙間を作る。肺から呼気を送り続け、舌端と歯茎で作られた隙間から流れで、強い摩擦を起こす。声母

(8)

の位置に現れる。

[s]、母音の /i//a//ə//ā/ 前に現れる。V1 (主母音) /i/ の前には現れる際、母音は /i/ の異音 [ɿ] として現れる。

例：四 [sɿ]/31 (数字の四)、仨 [sa]/214 (三つ)、色 [sə]/31 (色；高年層は [səi])、賽 [sai]/31 (競う、勝負する)、掃 [sau]/44 (掃く)、搜 [səu]/214 (探す)、三 [sā]/214 (数字の三)、桑 [saŋ]/214 (桑の木)、僧 [səŋ]/214 (僧侶)

[s^w]、唇音化した [s] であり、V1 (介音) /u/ または V2 (主母音) /u/ の前に現れ、但し /ua//uai//uaŋ/ とは音節を成さない。

例：鎖 [s^wuə]/44 (錠)、碎 [s^wuəi]/31 (割れる)、蒜 [s^wuā]/31 (大蒜)、孫 [s^wuən]/214 (子孫)、松 [s^wuəŋ]/214 (ゆるい)、酥 [s^wu]/214 (食べ物 that 砕けやすく脆い)

4) 齒茎硬口蓋音 (現代中国語の声母の体系における舌面音)

/tɕ/ 無気齒茎硬口蓋破擦音

発音の際、声帯振動を伴わない。舌面の前部を硬口蓋に付け、閉鎖を作る。閉鎖を開放する。開放する時、呼気を伴わず、口室にある空気が舌面と硬口蓋で作られた隙間から流れ出、摩擦を起こす。声母の位置に現れる。

[tɕ]、V1 (介音) /i/ または V2 (主母音) /i/ の前に現れる。

例：家 [tɕia]/214 (うち)、借 [tɕiə]/31 (借りる)、街 [tɕiai]/214 (外)、浇 [tɕiau]/214 (植物や畑に水をやる)、酒 [tɕiəu]/214 (お酒)、肩 [tɕiā]/214 (肩)、近 [tɕiən]/31 (近い)、姜 [tɕiəŋ]/214 (生姜)、精 [tɕiəŋ]/214 (頭がいい)、鷄 [tɕi]/214 (鶏)

[tɕ^w]、V1 (介音) /y/ または V2 (主母音) /y/ の前に現れる。

例：脚 [tɕ^wyə]/44 (足)、捐 [tɕ^wyā]/214 (寄付する)、俊 [tɕ^wyən]/31 (人が美しい、見た目がいい)、粽 [tɕ^wyəŋ]/31 (粽)、拳 [tɕ^wy]/44 (挙げる)

/tɕ^h/ 有気齒茎硬口蓋破擦音

発音の際、声帯振動を伴わない。舌面の前部を硬口蓋に付け、閉鎖を作る。閉鎖を開放する。開放する時、強い呼気を伴い、舌面と硬口蓋で作られた隙間から流れ出、強い摩擦を起こす。声母の位置に現れる。

[tɕ^h]、V1 (介音) /i/ または V2 (主母音) /i/ の前に現れる。

例：掐 [tɕ^hiq]/44 (つねる)、茄 [tɕ^hiə]/53 (茄子)、敲 [tɕ^hiau]/214 (叩く)、秋 [tɕ^hiəu]/214 (秋)、錢 [tɕ^hiā]/53 (お金)、勤 [tɕ^hiən]/53 (怠けない)、槍 [tɕ^hiaŋ]/214 (拳銃)、青 [tɕ^hiəŋ]/214 (青い)、騎 [tɕ^hi]/53 (跨る)

[tɕ^{wh}], V1 (介音) /y/ または V2 (主母音) /y/ の前に現れる。

例：缺 [tɕ^{wh}yə]/44 (足りない)、全 [tɕ^{wh}yā]/53 (揃っている)、黻 [tɕ^{wh}yən]/214 (あかぎれ)、穷 [tɕ^{wh}yəŋ]/53 (貧しい)、去 [tɕ^{wh}y]/31 (行く)

/ç/ 齒茎硬口蓋破擦音

発音の際、声帯振動を伴わない。舌面の前部が硬口蓋に近づけ、狭い隙間を作る。肺から呼吸を送り続け、舌面と硬口蓋で作られた隙間から流れ出、強い摩擦を起こす。声母の位置に現れる。

[ç], V1 (介音) /i/ または V2 (主母音) /i/ の前に現れる。

例：蝦 [çia]/214 (えび)、写 [çiə]/44 (書く)、笑 [çiau]/31 (笑う)、修 [çiəu]/214 (修理する)、先 [çiā]/214 (まず)、新 [çiən]/214 (新しい)、香 [çian]/214 (香りがいい)、興 [çiəŋ]/214 (流行る)、西 [çi]/214 (西)

[ç^w], V1 (介音) /y/ または V2 (主母音) /y/ の前に現れる。

例：雪 [ç^wyə]/44 (雪)、選 [ç^wyā]/44 (選ぶ)、熏 [ç^wyən]/214 (燻す)、熊 [ç^wyəŋ]/53 (熊)、徐 [ç^wy]/53 (姓の1つ)

5) そり舌音

/tʂ/ 無気そり舌破擦音

発音の際、声帯振動を伴わない。舌を反り、舌端を後部硬口蓋に付け、閉鎖を作る。閉鎖を開放する。開放する時、呼吸を伴わない。口室にある空気が舌端と硬口蓋で作られた隙間から流れ出、摩擦を起こす。声母の位置に現れる。

[tʂ], 母音の /i//a//ə//ā/ 前に現れる。V1 (主母音) /i/ の前には現れる際、母音は /i/ の異音 [ɿ] として現れる。

例：知 [tʂɿ]/214 (知る)、眨 [tʂa]/44 (瞬き)、這 [tʂə]/31 (この、これ)、債 [tʂai]/31 (借金)、宅 [tʂəi]/53 (家)、找 [tʂau]/44 (探す)、谄 [tʂəu]/214 (でたらめを言う)、站 [tʂā]/31 (立つ)、真 [tʂən]/214 (本当)、帳 [tʂən]/31 (債務)、争 [tʂəŋ]/214 (争う)

[tʂ^w], 唇音化した [tʂ] であり、V1 (介音) /u/ または V2 (主母音) /u/ の前に現れる。

例：爪 [tʂ^wua]/44 (動物の足、一般的に尖っている爪が付いているものを指す)、卓 [tʂ^wuə]/44 (机)、拽 [tʂ^wuai]/31 (引きずる)、贅 [tʂ^wuəi]/31 (足手まとい)、砖 [tʂ^wuā]/214 (レンガ)、準 [tʂ^wuən]/44 (多分)、庄 [tʂ^wuaŋ]/214 (村)、中 [tʂ^wuəŋ]/214 (よい)、猪 [tʂ^wu]/214 (豚)

(10)

/tʂ^h/ 有気そり舌破擦音

発音の際、声帯振動を伴わない。舌を反り、舌端を後部硬口蓋に付け、閉鎖を作る。閉鎖を開放する。開放すると共に、強い呼気を伴い、舌端と硬口蓋で作られた隙間から流れ出、強い摩擦を起こす。声母の位置に現れる。

[tʂ^h]、母音の /i//a//ə//ā/ 前に現れる。V1 (主母音) /i/ の前には現れる際、母音は /i/ の異音 [ɪ] として現れる。

例：吃 [tʂ^hɪ]/44 (食べる)、挿 [tʂ^hɑ]/44 (挿す)、車 [tʂ^hə]/214 (車)、蹂 [tʂ^hai]/44 (踏む)、折 [tʂ^həi]/44 (解体する)、炒 [tʂ^hau]/44 (炒める)、愁 [tʂ^həu]/53 (憂える)、揆 [tʂ^hā]/44 (体を支えてやる)、趁 [tʂ^hən]/31 (~に乗じて)、唱 [tʂ^haŋ]/31 (歌う)、秤 [tʂ^həŋ]/31 (はかり)

[tʂ^{wh}]、唇音化した [tʂ^h] であり、V1 (介音) /u/ または V2 (主母音) /u/ の前に現れる。

例：[tʂ^{wh}ua]/214 (擬態語、動作が早いこと)、戳 [tʂ^{wh}uə]/44 (印鑑)、揣 [tʂ^{wh}uai]/44 (コートの中に入れる)、吹 [tʂ^{wh}uəi]/214 (吹く、ほらを吹く)、船 [tʂ^{wh}uā]/53 (船)、春 [tʂ^{wh}uən]/214 (春)、床 [tʂ^{wh}uan]/53 (ベッド)、沖 [tʂ^{wh}uəŋ]/214 (押し流す)、出 [tʂ^{wh}u]/44 (出る)

/ʂ/ そり舌摩擦音

発音の際、声帯振動を伴わない。舌を反り、舌端が後部硬口蓋に近づけ、狭い隙間を作る。肺から呼気を送り続け、舌端と硬口蓋で作られた隙間から流れ出、強い摩擦を起こす。声母の位置に現れる。

[ʂ]、母音の /i//a//ə//ā/ 前に現れる。V2 (主母音) /i/ の前に現れる際、母音は /i/ の異音 [ɪ] として現れる。

例：十 [ʂɪ]/53 (数字の十)、傻 [ʂɑ]/44 (頭が悪い)、餘 [ʂə]/214 (掛けで売り買い)、晒 [ʂai]/31 (日に当てる)、誰 [ʂəi]/53 (誰)、少 [ʂau]/44 (少ない)、瘦 [ʂəu]/31 (痩せている)、扇 [ʂā]/214 (風を作り出す動作)、深 [ʂən]/214 (深い)、上 [ʂaŋ]/31 (登る、乗るなど)、剩 [ʂəŋ]/31 (余る)

[ʂ^w]、唇音化した [ʂ] であり、V1 (介音) /u/ または V2 (主母音) /u/ の前に現れる。

例：刷 [ʂ^wua]/214 (磨く、洗う、汚れを落とす)、説 [ʂ^wuə]/44 (話す)、甩 [ʂ^wuai]/44 (振り回す)、摔 [ʂ^wuəi]/31 (投げ捨てる)、拴 [ʂ^wuā]/214 (縛り付ける)、順 [ʂ^wuən]/31 (順調)、双 [ʂ^wuan]/214 (二つ、ペア)、熟 [ʂ^wu]/53 (熟している、生でない)

6) 軟口蓋音

/k/ 無気軟口蓋破裂音

発音の際、声帯振動を伴わない。舌根を盛り上げ、軟口蓋に付け、口蓋帆が上がって鼻腔への通路を閉じて完全な閉鎖を作る。閉鎖を開放する。開放する時、呼気を伴わない。声母の位置に現れる。

[k]、母音 /a//ə//ā/ の前に現れる。但し /kə/ という音節は存在しない。

例：割 [kɑ]/44 (切る、刈る)、該 [kai]/214 (当たり前)、隔 [kəi]/44 (隔てる)、高 [kau]/214 (高い)、够 [kəu]/31 (足りる)、敢 [kā]/44 (~する勇氣がある)

[k^w]、唇音化した [k] である。V1 (介音) /u/ または V2 (主母音) /u/ の前に現れる。

例：瓜 [k^wuɑ]/214 (すいか)、哥 [k^wuə]/214 (兄)、拐 [k^wuai]/44 (曲がる、かどわかす)、鬼 [k^wuəi]/44 (鬼)、姑 [k^wu]/214 (父親の女兄弟)

/k^h/ 有気軟口蓋破裂音

発音の際、声帯振動を伴わない。舌根を盛り上げ、軟口蓋に付け、口蓋帆が上がって鼻腔への通路を閉じて完全な閉鎖を作る。閉鎖を開放する。開放する時、呼気を伴い、肺からしばらく呼気を送り続ける。声母の位置に現れる。

[k^h]、母音 /a//ə//ā/ の前に現れる。但し /k^hə/ という音節は存在しない。

例：磕 [k^hɑ]/44 (硬いものにぶつかる)、開 [k^hai]/214 (開ける)、客 [k^həi]/44 (お客さん)、烤 [k^hau]/44 (あぶる、火に当たって暖を取る)、揠 [k^həu]/214 (けちる)、看 [k^hā]/31 (見る)

[k^{wh}]、唇音化した [k] である。V1 (介音) /u/ または V2 (主母音) /u/ の前に現れる。

例：誇 [k^{wh}uɑ]/44 (褒める)、棵 [k^{wh}uə]/214 (木や草などを数える量詞)、攪 [k^{wh}uai]/44 (掻く)、亏 [k^{wh}uəi]/214 (損する)、苦 [k^{wh}u]/44 (苦い)

/x/ 軟口蓋摩擦音

発音の際、声帯振動を伴わない。舌根を盛り上げ、軟口蓋に近づけて狭い隙間を作る。口蓋帆が上がって鼻腔への通路を閉じる。肺から送られた空気が舌根と軟口蓋で作られた狭い隙間から流れ出、摩擦を起こす。声母の位置に現れる。

[x]、V2 (主母音) /a//ə//ā/ の前に現れる。但し /xə/ という音節は存在しない。

例：害 [xai]/31 (害になる人または事物)、黒 [xəi]/44 (黒い)、齣 [xəu]/44 (甘すぎるものかしょっぱすぎるものを食べて喉に違和感が生じること)、焊 [xā]/31 (はんだ付けをする)

(12)

[x^w]、唇音化した [x] である。V1 (介音) /u/ または V2 (主母音) /u/ の前に現れる。

例：花 [x^wuaŋ]/214 (花、お金か時間がかかる)、火 [x^wuə]/44 (火)、坏 [x^wuai]/31 (悪い、ものが腐る)、灰 [x^wuəi]/214 (埃)、糊 [x^wu]/53 (焦げる)

[χ], V2 (主母音) の後ろよりの /a/ の前に現れる。

例：喝 [χa]/44 (飲む)、好 [χau]/44 (よい)

/ŋ/ 軟口蓋鼻音

発音の際、声帯振動を伴う。舌根を盛り上げ、軟口蓋に付け、口蓋帆が上がって鼻腔への通路を閉じて完全な閉鎖を作る。舌根を軟口蓋に付けたまま、口蓋帆が下がり鼻腔への通路を開け、閉鎖を開放する。閉鎖された空気が開いた通路から流れ出る。声母と韻尾両方の位置に現れる。

[ŋ], 前舌広母音 /a//ā/ と中舌母音 /ə/ の前、または C2 (韻尾) に現れる。但し /ŋə/ という音節は存在しない。北京語では、これらはゼロ声母の音節である。

例:[ŋa]/214 (なるほど、相手に相槌を打つ時に使う)、艾 [ŋai]/31 (よもぎ)、[ŋəi]/44 (あなた、あなたたち)、熬 [ŋau]/214 (調理法、野菜などを水に入れて煮込む)、藕 [ŋəu]/44 (レンコン)、俺 [ŋā]/44 (私)、摠 [ŋən]/31 (指で押す)、昂 [ŋaŋ]/53 (高まる)、想 [ciaŋ]/44 (想う、考える)、更 [kəŋ]/31 (もっと、更に)、井 [tciəŋ]/44 (井戸)、公 [k^wuəŋ]/214 (公)、用 [uəŋ]/31 (必要がある)

以上をまとめると、臨淄方言の子音音素は表2の通りである。合計21の子音音素がある。

表2 臨淄方言の子音音素

	破裂音		鼻音	破擦音		摩擦音	側面接近平音
	無気	有気		無気	有気		
両唇音	/p/	/p ^h /	/m/				
唇齒音						/f/	
齒莖音	/t/	/t ^h /	/n/	/ts/	/ts ^h /	/s/	/l/
そり舌音				/tʂ/	/tʂ ^h /	/ʂ/	
軟口蓋音	/k/	/k ^h /	/ŋ/			/x/	
齒莖硬口蓋音				/tɕ/	/tɕ ^h /	/ɕ/	

3.1.1 臨淄方言と北京語における子音音素の違い

中国文字改革委員会（1958）『漢語拼音方案』では、表3で示す22の子音音素が定められている。

表3 『漢語拼音方案』（1958）

	破裂音		鼻音	破擦音		摩擦音	側面接近音
	無気	有気		無気	有気		
両唇音	/p/	/p ^h /	/m/				
唇齒音						/f/	
歯茎音	/t/	/t ^h /	/n/	/ts/	/ts ^h /	/s/	/l/
そり舌音				/tʂ/	/tʂ ^h /	/ʂ//z/	
軟口蓋音	/k/	/k ^h /	/ŋ/			/x/	
歯茎硬口蓋音				/tʃ/	/tʃ ^h /	/ç/	

臨淄方言と北京語の子音音素を比べてみると、臨淄方言に音素 /z/ が存在しないことが分かる。実際音声として、臨淄方言では、北京語の声母 /z/ を /l/ で発音されている。

また、同じ子音音素 /ŋ/ は臨淄方言と北京語の音節における位置も異なる。臨淄方言においては、声母 (C1) と韻尾 (C2) の両方に現れるが、北京語においては韻尾 (C2) にしか現れない。

3.2 母音音素

/i/

[i]、V1として子音 /p//p^h//t//t^h//n//l//tʃ//tʃ^h//ç/ の後に現れる。

例：変 [p^hiā] (変わる)、票 [p^hiau]/31 (チケット)、電 [t^hiā]/31 (電気)、甜 [t^hiā]/53 (甘い)、撵 [n^hiā]/44 (追い払う、追いかける)、臉 [l^hiā]/44 (顔)、尖 [t^hciā]/44 (目が鋭い)、錢 [t^hciā]/53 (お金)、先 [ciā]/214 (まず)

V2として子音 /p//p^h//m//t//t^h//n//l//tʃ//tʃ^h//ç/ の後に現れる。

例：筆 [p^hi]/44 (筆記用具の総称)、皮 [p^hi]/53 (皮、皮膚、子供がやんちゃである、食べ物が湿気て粘っこい食感であること)、米 [m^hi]/44 (粟、穀物の総称)、地 [t^hi]/31 (田んぼ)、替 [t^hi]/31 (代わる)、泥 [n^hi]/53 (泥)、犁 [l^hi]/53 (犁)、鷄 [t^hci]/214 (鶏)、騎 [t^hci]/53 (跨る)、席 [ci]/53 (竹や草で編んだ夏用の寝蓆、宴席)

V3として韻母 /ai//əi//uai//uəi/ が含まれる音節に現れる。

(14)

例: 開 [k^hai]/214 (開ける、電源を入れる)、杯 [pəi]/214 (カップ)、歪 [vəi]/214 (歪む)、
外 [vəi]/31 (外)

[ɿ], V2として子音 /ts//ts^h//s/ の後に現れる。

例: 恣 [ts_ɿ]/31 (楽しい、気分がいい)、滋 [ts^h_ɿ]/214 (零れる、噴射する)、死
[s_ɿ]/44 (死ぬ)

[ɿ], V2として子音 /tʂ//tʂ^h//ʂ/ の後に現れる。

例: 淄 [tʂɿ]/214 (山東省にある河の名前、淄河)、吃 [tʂ^hɿ]/214 (食べる)、拾
[ʂɿ]/53 (拾う)

[j], 硬口蓋接近音

/i//ia//iə//iau//iəu//iä//iən//iaŋ//iəŋ/ が単独で音節を成す際に、観察される。

例: 一 [ji]/214 (数字の一)、牙 [ja]/53 (歯)、夜 [jə]/31 (夜中)、要 [jau]/31 (要る)、
又 [jəu]/31 (また)、煙 [jä]/214 (タバコ、煙)、陰 [jən]/214 (曇る)、羊 [jaŋ]/53 (羊)、
贏 [jəŋ]/53 (勝つ)

/u/

[u], V1として子音 /p//p^h//m//f//t//t^h//n//l//ts//ts^h//tʂ//tʂ^h//ʂ//k//k^h//x/ の後に
現れる。

例: 薄 [p^wuə]/53 (薄い)、泼 [p^{wh}uə]/44 (液体をまく、かける)、馍 [muə]/53 (小麦
粉で作られた主食のこと、マントウ、蒸しパン)、佛 [fuə]/53 (仏)、多 [t^wuə]/214 (多
い)、脱 [t^{wh}uə]/44 (脱ぐ)、挪 [n^wuə]/53 (動かす)、樂 [l^wuə]/31 (喜び、愉快)、坐 [ts^wuə]/31
(坐る)、搓 [ts^{wh}uə]/214 (両手のひらで繰り返して擦る)、着 [tʂ^wuə]/53 (火が着く)、
戳 [tʂ^{wh}uə]/44 (印鑑)、説 [ʂ^wuə]/44 (話す)、鍋 [k^wuə]/214 (鍋)、棵 [k^{wh}uə]/214 (木
や草などを数える量詞)、河 [x^wuə]/53 (河)

V2として子音 /p//p^h//m//f//t//t^h//n//l//ts//ts^h//s//tʂ//tʂ^h//ʂ//k//k^h//x/ の後
に現れる。

例: 不 [p^wu]/214 (いいえ、述語の否定に用いる)、鋪 [p^{wh}u]/214 (敷く、のぼす)、
没 [mu]/53 (否定に用いる、していない)、福 [fu]/44 (幸せ、福々しい)、独 [t^wu]/53 (利
己的、人と関わりたくない)、土 [t^{wh}u]/44 (土)、農 [n^wu]/53 (農業)、路 [l^wu]/31 (道)、
做 [ts^wu]/31 (作る)、酢 [ts^{wh}u]/31 (お酢)、素 [s^wu]/31 (肉類が入っていない食品)、
煮 [tʂ^wu]/44 (煮る)、鋤 [tʂ^{wh}u]/53 (鋤き起こす、鋤き返す)、書 [ʂ^wu]/214 (本)、雇 [k^wu]/31
(雇う)、哭 [k^{wh}u]/44 (泣く)、核 [x^wu]/53 (桃や棗などのような硬い種)

V3として韻母 /au//əu//iau//iəu/ が含まれる音節に現れる。

例：桃 [t^hau]/53 (桃)、頭 [t^həu]/53 (頭)、鳥 [nⁱiau]/44 (小鳥)、牛 [nⁱəu]/53 (牛)

[v]、唇齒接近音

/u//ua//uə//uai//uei//uā//uən//uaŋ//uəŋ/ が単独で音節を成す際に、観察される。
母音 /u/ が異音 [v] として現れる。

例：屋 [vu]/44 (家、部屋)、瓦 [va]/44 (瓦)、我 [və]/44 (私)、歪 [vai]/214 (歪む)、
為 [vəi]/31 (~が原因で)、碗 [vā]/44 (御飯を盛るための器)、問 [vən]/31 (問う)、
忘 [van]/31 (忘れる)、甕 [vəŋ]/31 (大きい甕)、誤 [vu]/31 (害する、妨げる)

/y/

[y]、V1として韻母 /yə//yā//yən//yəŋ/ が含まれる音節に現れる。

例：雪 [ɕ^wyə]/44 (雪)、捐 [tɕ^wyā]/214 (寄付する)、皴 [tɕ^{wh}yən]/214 (ひび、あかぎれ)、
粽 [tɕ^wyəŋ]/31 (粽)

V2として子音 /n//l//tɕ//tɕ^h//ɕ/ の後に現れる。

例：女 [n^{iw}y]/44 (女性)、鋁 [i^wy]/44 (アルミニウム)、車 [tɕ^wy]/214 (中国将棋の駒
の1つ)、渠 [tɕ^{wh}y]/53 (掘り割り)、俗 [ɕ^wy]/53 (頻繁、大衆的な)

[ɥ]、両唇硬口蓋接近音

/y//yə//yā//yən//yəŋ/ が単独で音節を成す際に、観察される。

例：雨 [ɥy]/44 (雨)、月 [ɥə]/31 (月)、遠 [ɥā]/44 (遠い)、雲 [ɥən]/53 (雲)、擁 [ɥəŋ]/214
(押す)

/a/

[a]、V2として、子音 /p//p^h//m//f//t//t^h//n//l//ts//ts^h//s//tʂ//tʂ^h//ʂ//k//k^h//x//ŋ/ と /ua//ia/ が含まれる音節に現れる。

例：八 [pa]/44 (数字の八)、趴 [p^ha]/214 (うつ伏せになる)、馬 [ma]/44 (馬)、罰 [fa]/53
(罰する)、大 [ta]/31 (大きい)、他 [t^ha]/44 (彼)、那 [na]/31 (それ、その)、辣 [la]/31
(味が辛い)、砸 [tsa]/53 (叩く)、擦 [ts^ha]/44 (拭く)、三 [sa]/214 (単独で「三」を
言うとき)、扎 [tʂa]/44 (針などで刺す)、挿 [tʂ^ha]/44 (挿す)、洒 [ʂa]/44 (液体を撒
き散らす)、割 [ka]/44 (切る)、磕 [k^ha]/44 (硬いものにぶつかる)、喝 [χa]/44 (飲む)、
[ŋa]/214 (相槌を打つ時に使う)、瓦 [va]/44 (瓦)、牙 [ja]/53 (歯)

V2として、子音 /tɕ//tɕ^h//ɕ/ の後に現れる。

例：家 [tɕia]/214 (家)、掐 [tɕ^hia]/44 (摘み取る、つねる)、蝦 [cia]/214 (エビ)

[a]、V2として必ず韻尾付きで韻母 /ai//uai//au//iau//aŋ//iaŋ//uaŋ/ が含まれる音節に

現れる。韻母により結合できる子音が異なる。

例: 愛 [ŋai]/31 (愛する)、快 [k^{wh}uai]/31 (速い)、好 [ɣau]/44 (良い)、敲 [tɕ^hiau]/214 (叩く)、糖 [t^haŋ]/53 (砂糖、飴)、亮 [p^hiaŋ]/31 (明るい)、誑 [k^{wh}uaŋ]/214 (嘘を言う、騙す)

/ə/

[ə]、V2として /uə//əu//iə//yə//əi/ が含まれる音節に現れる。

例: 簸 [p^wuə]/44 (米などの穀物の脱穀の際に殻や塵を取り除くこと)、澆 [p^{wh}uə]/44 (液体のものを捨てる、撒く、かける)、磨 [muə]/31 (石臼)、佛 [fuə]/53 (仏、仏陀、仏教)、剝 [t^wuə]/31 (叩くようにして切る、細かく刻む)、砣 [t^{wh}uə]/53 (分銅、重り)、挪 [n^wuə]/53 (動かす)、鑼 [l^wuə]/53 (銅鑼)、脚 [tɕ^wyə]/44 (足)、缺 [tɕ^{wh}yə]/44 (足りない)、学 [ɕ^wyə]/53 (学ぶ)、作 [ts^wuə]/44 (罪づくりをする)、搓 [ts^{wh}uə]/214 (両手のひらを繰り返して擦る)、鎖 [s^wuə]/44 (錠)、种 [tɕ^wuə]/44 (種、単独では特にひまわりの種のことを指す)、戳 [tɕ^{wh}uə]/44 (印鑑)、所 [s^wuə]/44 (所、処)、裹 [k^wuə]/44 (巻く、包む)、棵 [k^{wh}uə]/214 (木や草などを数える量詞)、和 [x^wuə]/53 (こねる)、額 [ŋə]/53 (定められた数量、額)、厚 [xəu]/31 (厚い)、餓 [və]/31 (飢える)、爺 [jə]/53 (お父さん、伯父さん)、月 [uə]/31 (月)、黒 [xəi]/44 (黒、暗い)

[ɣ]、V2として、子音 /l/ の異音 [ɣ] の後ろに現れる。

例: 耳 [ɣ]/44 (耳)、日 [ɣ]/31 (日)、二 [ɣ]/31 (数字の二)

/ä/

[ä]、V2として全ての子音

/p//p^h//m//f//t//t^h//n//l//tɕ//tɕ^h//ɕ//ts//ts^h//s//tɕ^h//s^h//k//k^h//x//ŋ/

と /uä//iä/ が含まれる音節に現れる。/ä/ が現れる韻母は韻尾が存在しない。

例: 搬 [pā]/214 (運ぶ)、盼 [p^hä]/31 (待ち望む)、慢 [mā]/31 (遅い)、飯 [fā]/31 (ご飯)、蛋 [tā]/31 (卵)、彈 [t^hä]/53 (弾く)、男 [nā]/53 (男)、懶 [lā]/44 (怠ける)、煎 [tɕiä]/214 (油を敷いて焼く)、錢 [tɕ^hiä]/53 (お金)、先 [ciä]/214 (まず)、攢 [tsä]/44 (貯める)、餐 [ts^hä]/214 (食事)、傘 [sā]/44 (傘)、站 [tɕsā]/31 (立つ、駅)、摻 [tɕ^hä]/214 (混ぜる、混入する)、山 [sā]/214 (山)、干 [kā]/31 (やる)、看 [k^hä]/31 (見る)、汗 [xä]/31 (汗)、安 [ŋä]/214 (据え付ける、取り付ける)、玩 [vā]/53 (遊ぶ)、院 [uä]/31 (病院)

以上をまとめると、臨淄方言の母音音素は /i//u//y//a//ə//ä/ が認められる。

3.2.1 臨淄方言と北京語における母音音素の違い

『漢語拼音方案』では、北京語は6つの母音 /i//u//y//a//o//e/ が定められている。

臨淄方言と北京語の母音音素を比べてみると、臨淄方言に鼻母音 /ã/ があることが明らかである。また、同じ /a/ 音素でも具体音声が異なる。北京語の単母音 /a/ は前舌母音 [a] であるのに対し、臨淄方言のは奥舌母音の [ɑ] である。

4. 臨淄方言の音節

方言を含め、中国語は音節言語である。

本稿の2で記述したように、北京語の会 [x^wuəi] (去声) を例にすると、表4になる。声調は数字で表す。例：会 [x^wuəi]/51の場合。

表4 「会」の音節

漢字	声母	韻母			声調
		介音 (韻頭)	主母音 (韻腹)	韻尾	
会	x ^w	u	ə	i	51

声母は音節の最初にくる子音のことである。韻母は、声母と声調を除いた部分であり、介音 (Medial)、主母音 (Vowel)、韻尾 (Ending) に分けられる。介音は韻頭とも呼ばれ、母音 /i//u//y/ のいずれかが該当する。主母音 (Vowel) は韻母の中心で、韻腹であり、母音 /a//ə//i//u//y/ のいずれかが該当する。韻尾は韻母の末尾にあり、母音 /i//u/ と音節末尾子音 /n//ŋ/ のいずれかが該当する。

即ち、音節 = IMVE/T

I は声母、M は介音 (韻頭)、V は主母音 (韻腹)、E は韻尾、T は声調を表す。

中国語の音節において、全ての音節に全要素 (声母・韻母) が揃っているわけではない。音節には主母音 (韻腹) が必ずあるが、それ以外の声母、介音、韻尾はそのうちのいずれか、あるいはそのすべてを欠く音節がある。

臨淄方言を例に、表5で示す。

1～3は声母があり、介音、韻尾のどれかが欠ける音である。そのうち、1「花」は韻尾を欠き、2「木」は介音と韻尾を欠き、3「門」は介音を欠く。4、5は、声母を欠く音節である。そのうち、4「玩」は韻尾を欠く音節である。

表5

番号	漢字	声母	韻母			声調	説明
			介音 (韻頭)	主母音 (韻腹)	韻尾		
1	花	x ^w	u	a		214	韻尾を欠く
2	木	m		u		31	介音と韻尾を欠く
3	門	m		ə	n	53	介音を欠く
4	玩		v	ã		53	声母と韻尾を欠く
5	銀		j	ə	n	53	声母を欠く

臨淄方言は北方方言に所属し、音節構造は次の6種類を認めることができる。表6で示す。

表6 臨淄方言の音節

音節構造	例	音節構造	例	音節構造	例
IMV/T	花 [x ^w ua]/214	IMVE/T	会 [x ^w uəi]/31	MVE/T	要 [jau]/31
IV/T	麻 [ma]/53	IVE/T	門 [mən]/53	MV/T	万 [vã]/31

5. 声調

5.1 現代中国語の声調

中国語の音節には声母と韻母以外に、声調も重要な役割を担っている。音節の中で、声母がない場合はあるが、声調はなくてはならない存在である。中国語にとって、声調は音声の高低、長短、上がり下がりを表し、意味や文法の弁別の特徴を持っている。

現代中国語において、声調を数字で表すのが主流である。一般的に5段階に分けて、それぞれ数字の1, 2, 3, 4, 5で表記する。1は最も低い音声を表し、5は最も高い音声を表す。以下北京語の音を例にする。

北京語には4つの声調があり、伝統的な中国語音韻学では陰平（第一声）、陽平（第二声）、上声（第三声）、去声（第四声）と呼ばれる。この四つの声調のあり方を数字で表し、それぞれ55,35,214,51と記する。これをまとめると、下記の表7になる。

すべての音節に4つの声調が揃っているわけではない。表7で示したように、音節 /ma/ は四つの声調が揃っているのに対して、音節 /k^hu/ は第二声の陽平調を欠き、音節 /tʂuəi/ は第二声の陽平調と第三声の上声調を欠き、音節 /fəu/ は第一声の陰平調、第二声の陽平調、第三声の上声調を欠く。

北京語の場合は四つの声調がそれぞれ四つのパターンであり、お互いに区別し、声調のパターンは北京語にとって重要な弁別の特徴である。例えば、平調（第一声）であれば、「お母さん」という意味になるのに対して、起伏調（第三声）になると動物の「馬」という意味になる。

表7 北京語の声調

伝統名称		陰平		陽平		上声		去声		音節
一般名称		第一声		第二声		第三声		第四声		
調値		55		35		214		51		
パターン		平調		上昇調		起伏調		下降調		
例字	意味	妈	母	麻	麻	馬	馬	罵	罵る	ma
例字	意味	哭	泣く			苦	苦い	庫	倉庫	k ^h u
例字	意味	追	追う					贅	余計	tʂuəi
例字	意味					否	いえ			fəu

5.2 臨淄方言の声調

臨淄方言においては、北京語と同様に四つの声調があるが、声調の有り方は北京語と異なる。本論では、分かりやすく説明するため、臨淄方言の四つの声調も第一声（陰平）、第二声（陽平）、第三声（上声）、第四声（去声）とする。表8で表す。

表8 臨淄方言の声調

名称		陰平		陽平		上声		去声		音節
		第一声		第二声		第三声		第四声		
調値		214		53		44		31		
パターン		起伏調		下降調		平調		下降調		
例字	意味	妈	母	麻	麻	馬	馬	罵	罵る	ma
例字	意味					哭・苦	泣く・苦い	庫	倉庫	k ^h u
例字	意味	追	追う			準	多分	贅	面倒	tʂuəi
例字	意味					否	否定			fau

臨淄方言においても、音節 /ma/ の「妈、麻、馬、罵」もそれぞれ陰平（第一声）、陽平（第二声）、上声（第三声）、去声（第四声）に入るが、調値は異なる。音節 /k^hu/ には陰平調（第一声）と陽平調（第二声）がなく、「哭」は陰平調（第一声）ではなくなり、上声調（第三声）となる。音節 /tʂuəi/ には、陰平調（第一声）と去声調（第四声）以外

にも上声調（第三声）もある。但し、「準」は「多分」という意味の場合のみ /tʂuəi/ と発音される。陰平調（第一声）である「追」は存在するが、使用頻度は北京語よりかなり低い。また、去声（第四声）の「贅」は北京語では「余計」という意味であるが、臨淄方言では主に「面倒」の意味で使われる。音節 /fəu/ は臨淄方言に存在せず、「否」は /fau/ と読みほとんど使われない。

臨淄方言には上昇調がなく下降調が二つあるが、下降調の下がり方が違うのである。比較すると第二声は高い下降調で、第四声は低い下降調である。この高さによって意味を区別する。高い下降調を /53/ とし、低い下降調は /31/ と記する。臨淄方言では声調のパターンだけでは意味を完全に区別できないことがあり、声調の高さも重要な役割を担う。

また、臨淄方言の上声（第三声）は北京語の陰平（第一声）と同じ平調でもあるが、調値が異なる。臨淄方言の平調は北京語ほど高くないため、44と記する。臨淄方言の起伏調である陰平調（第一声）は北京語の起伏調である上声（第三声）と同じく下がってから上がるため、同じ調値で記されるが、起伏の動きは異なる。臨淄方言の起伏調は下がりの部分が短く、緩やかに上がっていくのに対し、北京語の起伏調は下がりが最も重要で、長く緩やかに下がり、単独で発音しない限り、上がらなくてよい。即ち半分の第三声となる。単独で発音する際、短い上がりとなる。

臨淄方言における四つの声調の具体語例は下記となる。

陰平調（第一声） 214: 開 [kʰai] (開ける、電源を入れる)、杯 [pəi] (カップ)、歪 [vəi] (歪む)、滋 [tʂʰi] (零れる、噴射する)、淄 [tʂi] (山東省にある河の名前、淄河)、一 [ji] (数字の一)、吃 [tʂʰi] (食べる)、煙 [jā] (タバコ、煙)、陰 [jən] (曇る)、多 [tʰuə] (多い)

陽平調（第二声） 53: 拾 [ʂi] (拾う)、羊 [jaŋ] (羊)、贏 [jən] (勝つ)、佛 [fuə] (仏)、核 [xʷu] (桃や棗などのような硬い種)、独 [tʰu] (利己的、人と関わりたくない)、桃 [tʰəu] (桃)、頭 [tʰəu] (頭)

上声調（第三声） 44: 筆 [pʰi] (筆記用具の総称)、撵 [nʰiā] (追い払う、追いかける)、遠 [qā] (遠い)、屋 [vu] (家、部屋)、扎 [tʂa] (針などで刺す)、所 [ʂʷuə] (所、処)、懶 [lā] (怠ける)、傘 [sā] (傘)、脚 [tʂʷyə] (足)

去声調（第四声） 31: 餓 [və] (飢える)、做 [tʂʷu] (作る)、樂 [lʷuə] (喜び、愉快)、忘 [vaŋ] (忘れる)、地 [tʰi] (田んぼ)、外 [vəi] (外)、背 [pəi] (暗記する)、問 [vən] (問う)、愛 [ŋai] (愛する)、辣 [la] (味が辛い)

6. おわりに

本稿では、主に子音、母音、音節、声調の四つの面から臨淄方言の音韻を記述した。子音と声調において、北京語との比較も行った。臨淄方言の音韻を記述することは、中国語の北方方言の音韻研究や臨淄方言の継承に有意義であり、日本語と中国語の音声の対照研究にも必要とされ、役に立つと考える。

本論は臨淄方言の青年層話者の音声実態を記述したが、今後の課題として青年層における個人差を明らかにしたい。また高年層の体系を調査して通時的变化を考察したい。

注1 褚（2006）は伝統的な中国語音韻学の手法を用い臨淄方言の音声を記述し、現代臨淄方言と中国語の6世紀～13世紀である中古音の比較研究をしている。また、臨淄方言内部の地域差、年代差、そして臨淄方言における文章語と口語の音声の差異についても言及している。本稿では、現代音声学の方法を用い現代の臨淄方言の音声実態を詳細に記述し、北京語との差異について検討する。

注2 青年層は1980年以降生まれ、中年層は1960-1980年生まれ、高年層は1960年以前生まれとする。

注3 筆者は1990年生まれ、0-16歳臨淄区内で生活していた。

参考文献

上野善道（2014）「音の構造」『言語学 第2版』 東京大学出版会

亀井孝・河野六郎・千野栄一（1996）『言語学大辞典 第6巻 述語編』三省堂

高永安（2014）『声調』 商務印書館

斎藤純男（2014）『日本語音声学入門』 三省堂

錢曾怡・高文達・張志静（1985）『方言』 Vol.4 「山東方言的分布」 pp243-256

孫政政（2018）「臨淄方言の音声概観」『首都圏方言の研究 第9号』 國學院大學大学院文学研究科久野研究室

中国社会科学院語言研究所編（2018）『方言調査字表（修訂本）』 商務印書館

中国社会科学院・濠太刺利人文科学院（1987）『中国語言地図集』 香港朗文（遠東）有限公司

褚曉明（2006）「山東臨淄方言語音研究」 浙江大学修士学位論文

藤堂明保・相原茂（1985）『新訂 中国語概論』 大修館書店

李思敬（1985）『音韻』 商務印書館

(22)

林燾・王理嘉 (2018) 『語音学教程』 北京大学出版社

参考 Website

山東省人民政府オフィシャルサイト <http://www.shandong.gov.cn/index.html> (2020/9/8
閲覧)

淄博市人民政府オフィシャルサイト <http://www.zibo.gov.cn/index.html> (2020/9/8閲覧)

臨淄区人民政府オフィシャルサイト <http://www.linzi.gov.cn/index.html> (2020/9/8閲覧)